



地域で連携して行われた「スマホ入門講座」と「スマホなんでも相談会」について、しなやかネット代表理事の渡瀬 賢太氏にお話を伺いました。



きっかけ

2022年8月11日、旗の台二丁目町会（高田一夫会長）様から依頼され、町会員のために「スマホ入門講座」と「スマホなんでも相談会」を同町会会館にて行いました。



どんな内容

同講座は昨年度から行っていた「タブレット入門講座」を町会もしくはグループ向けにリメイクしたもので、自分のスマートフォンの基本操作とLINEの活用でコミュニケーション体験していただくものです。「スマホなんでも相談会」は、中高年の方でスマホの操作や契約、やりたい事等の相談を自分のスマホで気軽に相談できるものです。

最後にひとこと

これらコラボ企画はこれからさらに地域活動に貢献できる事業と思い報告させていただきました。今後、町会やグループでスマホ活用を希望される団体にこのような企画を紹介していきたいと思ひます。

協働してよかったこと

普段から会場確保は難しいですが、町会事業は町会会館を利用して行えるメリットがあります。その後、旗の台二丁目町会さんではLINEを会議や打合せ等に活用されてコミュニケーションが取りやすくなったとうかがいました。また簡単スマホも含め機種別に作成されたマニュアルも好評でした。



NPO法人 しなやかネットのホームページ



しながわ地域貢献活動展 開催!!



令和5年2月25日(土)きゅりあん7階イベントホールにて、しながわ地域貢献活動展が開催され、区内で活動している30の地域団体が一堂に会し、ブース出展でそれぞれの活動を紹介しました。

令和元年度はコロナ禍で中止になり、以降2年は開催できない代わりに活動団体紹介動画を作成したため、現地での開催は3年ぶりとなりました。

ワークショップ、物品販売、飲食物のテイクアウトなど、各団体が内容に趣向を凝らして出展し、来場者や団体同士の交流が生まれました。

また、YouTubeにて、「もっと知りたい!活動を行うナカの人」と題してオンライン配信も行われました。出展団体である一般社団法人モノづくり x プログラミング for Shinagawa 協力のもと、立正大学の学生がインタビューとなり、活動を行う方々の人柄を掘り下げました。



令和4年度区民活動助成採択団体による成果報告会

令和5年2月3日(金) きゅりあん6階大会議室にて、地域振興基金を活用した区民活動助成採択団体による成果報告会を実施しました。5団体が事業の効果や反省点を発表し、地域振興基金活用推進会議の審査員やNPO法人 NPOサポートセンターからの講評を受けました。

発表が終了した後は、会場に集まった方々により盛んに交流が行われました。発表した団体同士のみならず、区職員や聴講に来た方々まで、各所で会話を交わす光景が見られ、区内で地域貢献をめざす方々の新たなつながりが生まれました。



NPOサポートセンターからの講評

本助成に採択された団体が活動に主体的に取り組み、地域課題解決力を高めるための組織運営力の強化を目指して日々活動されていることを伺えました。運営課題が可視化され、解決のための支援リソースを行政がコーディネートするという流れ、三者協働ができて、このような成果に繋がっていることは、嬉しく思います。これからの更なる発展に期待したいです。社会状況は変化し、社会課題へのニーズも変化していく中、活動を継続していくのは困難もあると思いますが助成金を採択された皆様が地域での活動の先駆者となられ、品川区の市民活動がより活性化され波及効果を生み出すことを期待しております。



(NPO法人 NPOサポートセンター)

助成期間を終えた団体の今 振り返りと、それからのお話を寄せていただきました。

NPO法人 ICT救助隊

2019年から2021年の3年間、チャレンジ助成を受けました。重度障害者、難病者のコミュニケーションツールとしてのiPad活用を啓発するために、具体的な方法を実機に触りながら体験する研修会を開催しました。2年目からコロナ禍になりましたが、実際の集合研修と同時にオンライン開催も行い、受講者にiPadなど必要機材を送付し体験型の研修を継続できました。受講した特別支援学校の教員の好評価から2022年度から城南特別支援学校のICT外部専門員として活動しています。また、一般社団法人 モノづくり×プログラミング for Shinagawaが開催したハイブリッド型イベント運営ワークショップ*に参加しオンライン研修の技術向上を図ることができ、他団体のハイブリッドイベントの配信を請負うようになりました。3年間継続した助成のおかげで、前年度の成果とアンケートから翌年のブラッシュアップが的確にできたと強く感じています。また、品川区内の福祉系団体・法人とのつながりが太くなったのも大きな収穫でした。

※令和4年度地域振興基金を活用した区民活動助成採択事業のひとつ。



NPO法人 ICT救助隊のホームページ



NPO法人 プラチナ美容塾

“チャレンジ3年” 助成金活用で前進!

品川区の助成金を受け始めたのは2019年。ボランティア活動者づくりと、そのリーダー養成を重点項目に美容ボランティア入門講座を実施しました。講座の参加人数が増え始め、活動が楽しくなった頃、コロナが襲いました。ボランティア活動が自粛となりましたが、訪問出来ない高齢者施設へセルフハンドケアDVDを作成。地域の子供達と一緒にタオルでクマちゃん人形を作り高齢者施設にお届けするなどコロナ禍でも工夫して活動を続けました。また、オンライン可能な施設には、非対面活動を開始。2021年は「しな活」*で紹介された大学との協働で、大学生と高齢者をオンラインでつなぎ、画面を通した多世代交流が実現しました。未だに対面ボランティア施設は、2か所しか活動が出来ないのですが、ゆうゆうプラザ等での美容講座や、プラチナカフェの名前で大井町駅近くの認知症カフェを開催等、さらに活動が広がっています。この3年間の助成金と、品川区地域活動課協働推進係のサポートのお蔭で、前進することが出来ました。

※しな活：協働推進係が発行する区内活動団体ガイドブック。30を超える団体の情報や協働事例などが掲載されている。



NPO法人 プラチナ美容塾のホームページ

